

# 千葉県教員採用試験

令和8年度(2025年実施)

教職教養

1 次の文章は「小学校学習指導要領」、「中学校学習指導要領」、「高等学校学習指導要領」の「第1章 総則 第1」、「特別支援学校学習指導要領」の「第1章 総則 第2節」に共通する「教育の基本と教育課程の役割」の一部である。文章中の(a)～(c)にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

解答番号は 1

(3) 学校における体育・健康に関する(a)を、児童(又は生徒)の発達の段階を考慮して、学校の教育活動全体を通じて適切に行うことにより、健康で安全な生活と豊かなスポーツライフの実現を目指した(b)の充実に努めること。

(中略)

また、それらの(a)を通して、家庭や地域社会との連携を図りながら、日常生活において適切な体育・健康に関する活動の実践を促し、生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための(c)が培われるよう配慮すること。

- ① a 教育    b 指導    c 基礎
- ② a 教育    b 指導    c 人間性
- ③ a 指導    b 教育    c 人間性
- ④ a 指導    b 教育    c 基礎

2 次の文は「小学校学習指導要領」、「中学校学習指導要領」、「高等学校学習指導要領」、「特別支援学校学習指導要領」に共通する、「前文」の一部である。文中の(a)～(c)にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

解答番号は 2

- 1 幅広い(a)を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。
- 2 個人の価値を尊重して、その(b)を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。
- 3 (c)、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参加し、その発展に寄与する態度を養うこと。

- ① a 思考と能力    b 可能性    c 正義と責任
- ② a 思考と能力    b 能力    c 伝統と文化
- ③ a 知識と教養    b 能力    c 正義と責任
- ④ a 知識と教養    b 可能性    c 伝統と文化

3 次の文は「小学校学習指導要領」、「中学校学習指導要領」の「第1章 総則 第1」、「高等学校学習指導要領」の「第1章 総則 第1款」、「特別支援学校学習指導要領」の「第1章 総則 第2節」に共通する、「教育の基本と教育課程の役割」の一部である。文中の(a)～(c)にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

解答番号は 3

4 各学校においては、児童(又は生徒)や学校、(a)を適切に把握し、教育の目的や目標の実現に必要な(b)等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと、教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていくこと、教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保するとともにその改善を図っていくことなどを通して、教育課程に基づき組織的かつ計画的に各学校の(c)の質の向上を図っていくこと(以下「カリキュラム・マネジメント」という。)に努めるものとする。

- ① a 教育の内容      b 教育活動      c 地域の実態
- ② a 地域の実態      b 教育活動      c 教育の内容
- ③ a 教育の内容      b 地域の実態      c 教育活動
- ④ a 地域の実態      b 教育の内容      c 教育活動

4 次の文章は「小学校学習指導要領」、「中学校学習指導要領」の「第1章 総則 第1」、「高等学校学習指導要領」の「第1章 総則 第1款」、「特別支援学校学習指導要領」の「第1章 総則 第2節」に共通する、「教育の基本と教育課程の役割」の一部である。文章中の(a)～(c)にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

解答番号は 4

(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むとともに、(a)に学習に取り組む態度を養い、(b)を生かし多様な人々との協働を促す教育の充実に努めること。その際、児童(又は生徒)の発達の段階を考慮して、児童(又は生徒)の言語活動など、学習の基盤をつくる活動を充実するとともに、家庭との連携を図りながら、児童(又は生徒)の(c)が確立するよう配慮すること。

- ① a 主体的      b 個性      c 学習習慣
- ② a 自律的      b 個性      c 生活習慣
- ③ a 主体的      b 能力      c 生活習慣
- ④ a 自律的      b 能力      c 学習習慣

5 次の文章は「小学校学習指導要領」、「中学校学習指導要領」、「高等学校学習指導要領」、「特別支援学校学習指導要領」に共通する、「前文」の一部である。文章中の（a）～（c）にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

解答番号は 5

学習指導要領とは、こうした理念の実現に向けて必要となる（a）の基準を大綱的に定めるものである。学習指導要領が果たす役割の一つは、公の性質を有する学校における（b）を全国的に確保することである。また、各学校がその特色を生かして創意工夫を重ね、長年にわたり積み重ねられてきた教育実践や学術研究の蓄積を生かしながら、児童（又は生徒）や地域の現状や課題を捉え、家庭や地域社会と協力して、学習指導要領を踏まえた（c）の更なる充実を図っていくことも重要である。

- ① a 教育内容      b 教育課程      c 学校活動
- ② a 教育課程      b 教育内容      c 教育活動
- ③ a 教育内容      b 教育水準      c 学校活動
- ④ a 教育課程      b 教育水準      c 教育活動

6 次の文は「学校教育法」の一部である。文中の（a）～（c）にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

解答番号は 6

第二十一条 義務教育として行われる普通教育は、教育基本法（平成十八年法律第二十号）第五条第二項に規定する目的を実現するため、次に掲げる目標を達成するよう行われるものとする。

- 一 学校内外における（a）を促進し、自主、自律及び協同の精神、規範意識、公正な判断力並びに公共の精神に基づき主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。
- 二 学校内外における（b）を促進し、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- 三 我が国と（c）の現状と歴史について、正しい理解に導き、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と（c）を愛する態度を養うとともに、進んで外国の文化の理解を通じて、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

- ① a 社会奉仕活動      b 自然体験活動      c 地域社会
- ② a 社会的活動      b 自然体験活動      c 郷土
- ③ a 社会奉仕活動      b 野外体験活動      c 郷土
- ④ a 社会的活動      b 野外体験活動      c 地域社会

7 次の文は「教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律」の一部である。文中の(a)～(d)にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

解答番号は 7

第十四条 国、地方公共団体、学校の設置者及びその設置する学校は、児童生徒等の(a)を保持するため、児童生徒等に対して、何人からも児童生徒性暴力等により自己の(b)を侵害されることはあってはならないことについて(c)を図るとともに、特に教育職員等による児童生徒性暴力等が児童生徒等の(d)を著しく侵害し、児童生徒等に対し生涯にわたって回復し難い心理的外傷その他の心身に対する重大な影響を与えるものであることに鑑み、児童生徒等に対して、教育職員等による児童生徒性暴力等により自己の(b)を侵害されることはあってはならないこと及び被害を受けた児童生徒等に対して第二十条第一項(第二十一条において準用する場合を含む。)の保護及び支援が行われること等について(c)を図らなければならない。

- ① a 品位 b 権利 c 周知徹底 d 身体
- ② a 尊厳 b 権利 c 意識啓発 d 身体
- ③ a 品位 b 身体 c 意識啓発 d 権利
- ④ a 尊厳 b 身体 c 周知徹底 d 権利

8 次の文は「教育公務員特例法」の一部である。文中の(a)～(c)にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

解答番号は 8

第十七条 教育公務員は、(a)に関する他の職を兼ね、又は(a)に関する他の事業若しくは事務に従事することが(b)の遂行に支障がないと(c)(地方教育行政の組織及び運営に関する法律第三十七条第一項に規定する県費負担教職員(以下「県費負担教職員」という。)については、市町村(特別区を含む。以下同じ。)の教育委員会)において認める場合には、給与を受け、又は受けなくて、その職を兼ね、又はその事業若しくは事務に従事することができる。

- ① a 教育 b 本務 c 任命権者
- ② a 公益 b 本務 c 設置者
- ③ a 教育 b 授業 c 設置者
- ④ a 公益 b 授業 c 任命権者

9 次の文は「いじめ防止対策推進法」の一部である。文中の(a)～(c)にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

解答番号は 9

第二条 この法律において「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の(a)関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為((b)を通じて行われるものを含む。)であって、当該行為の対象となった児童等が(c)を感じているものをいう。

- ① a 社会的 b メールやSNS c 心身
- ② a 人的 b メールやSNS c 精神
- ③ a 社会的 b インターネット c 精神
- ④ a 人的 b インターネット c 心身

10 「学校図書館法」に関する内容として、適当でないものを選びなさい。

解答番号は 10

- ① 学校には、学校図書館を設けなければならない。
- ② 学校には、学校図書館の専門的職務を掌らせるため、司書教諭を置かなければならない。
- ③ 学校には、学校図書館の運営の改善及び向上を図り、児童又は生徒及び教員による学校図書館の利用の一層の促進に資するため、専ら学校図書館の職務に従事する職員である「学校司書」を置かなければならない。
- ④ 学校図書館は、その目的を達成するのに支障のない限度において、一般公衆に利用させることができる。

11 「第3次千葉市学校教育推進計画」(令和5年3月 千葉市/千葉市教育委員会)の「第1章 第3次千葉市学校教育推進計画 各論 2 豊かな心の育成」の施策の方針に関する内容として、適当でないものを選びなさい。

解答番号は 11

- ① 郷土や地域に対する理解と愛着を深めるため、本市の歴史・文化資源を活用するとともに、地域に密着した資源も活用した学習機会を提供する。
- ② 他者への理解や他者から謙虚に学ぶ姿勢を大切にしつつ、人との関わりを通じて形成される自己肯定感をバランスよく育む。
- ③ 異文化や多様性を理解し受け入れ、自分の判断基準を持ち、対話等を通して人間関係を作り出す力を育み、主体的に行動できる力を育成する。
- ④ 一人一人の社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる基礎的・汎用的能力を着実に身に付けさせ、キャリア発達を促すとともに、様々な困難を乗り越えることができるよう支援する。

- 12 次の文章は、「千葉県・千葉市教員等育成指標（令和4年度改訂）」（千葉県教育委員会）の「教員が身に付けるべき資質能力の6つの柱」の「生徒指導等に関する実践的指導力とは？」の内容である。文章中の（a）～（c）にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

解答番号は 12

子供の（a）の発達の過程や特徴、個々の状況を把握、理解するとともに、（b）関係を構築し、学級経営、個別の指導、進路指導等について、適切に行う力が求められています。また、生徒指導上の課題等に対しては、（c）的に対応し、家庭・地域・関係機関等との連携を図ることが必要となります。

- ① a 心身 b 信頼 c 共感
- ② a 知能 b 信頼 c 機動
- ③ a 心身 b 対話的 c 機動
- ④ a 知能 b 対話的 c 共感

- 13 次の文は「第4期千葉県教育振興基本計画」（令和7年3月 千葉県／千葉県教育委員会）の「基本理念」である。文章中の（a）～（d）にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

解答番号は 13

（a）をしなやかに切り拓き、千葉の未来を創る「人」の（b）～一人一人が（c）を最大限に伸ばし、自分らしく（d）するために～

- ① a 社会 b 創成 c 可能性 d 活躍
- ② a 社会 b 育成 c 実力 d 成功
- ③ a 人生 b 育成 c 可能性 d 活躍
- ④ a 人生 b 創成 c 実力 d 成功

- 14 「第4期千葉県教育振興基本計画」（令和7年3月 千葉県／千葉県教育委員会）の「基本目標1 子供たちの自信を育む教育の土台づくり」達成のための施策として、最も適当なものを選びなさい。

解答番号は 14

- ① 豊かな心の育成
- ② 優れた教員の確保と教育の質の向上
- ③ 文化芸術・スポーツの推進
- ④ 生涯をたくましく生きるための健康・体力づくりの推進

15 次の文章は、「地域全体で子どもたちを育てる学校部活動及び地域クラブ活動の在り方に関するガイドライン」(令和5年3月 千葉県)の「2 地域クラブ活動」の一部である。文章中の(a)～(d)にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

解答番号は 15

地域クラブ活動は、学校の教育課程外の活動として、(a) 法上の「(a)」(主として青少年及び成人に対して行われる組織的な教育活動(体育及びレクリエーションの活動を含む。))の一環として捉えることができ、また、スポーツ基本法や文化芸術基本法上の「スポーツ」「文化芸術」として位置付けられるものでもある。

これを踏まえ、地域クラブ活動は、(b) し、公立中学校において学校部活動の維持が困難となる前に、学校部活動の教育的意義を継承・発展しつつ、スポーツ・文化芸術の振興の観点から、活動の機会及び(c)の充実に図ることが重要である。

本ガイドラインでは、従来学校部活動で担ってきた生徒のスポーツ・文化芸術の機会を、(d) 視点の重要性にも着目しつつ、地域クラブ活動の在り方や運営体制、活動内容等について整理する。

- |   |        |         |      |             |
|---|--------|---------|------|-------------|
| ① | a 社会教育 | b 学校を代替 | c 種類 | d 地域に移行する   |
| ② | a 生涯教育 | b 学校と連携 | c 質  | d 地域から支えに行く |
| ③ | a 社会教育 | b 学校と連携 | c 質  | d 地域から支えに行く |
| ④ | a 生涯教育 | b 学校を代替 | c 種類 | d 地域に移行する   |

16 次の文章は、「生徒指導提要」(令和4年12月 文部科学省)の「第1章 生徒指導の基礎」の一部である。文章中の(a)～(c)にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

解答番号は 16

(a) 的生徒指導は、特定の課題を意識することなく、(b) 児童生徒を対象に、学校の教育目標の実現に向けて、教育課程内外の全ての教育活動において進められる生徒指導の基盤となるものです。(a) 的というのは、児童生徒に向き合う際の基本的な立ち位置を示しています。すなわち、あくまでも児童生徒が自発的・主体的に自らを発達させていくことが尊重され、その(c)の過程を学校や教職員がいかに支えていくかという視点に立っています。

- |   |          |                  |        |
|---|----------|------------------|--------|
| ① | a 発達支持   | b 特別な指導・援助を必要とする | c 課題解決 |
| ② | a 困難課題対応 | b 特別な指導・援助を必要とする | c 発達   |
| ③ | a 発達支持   | b 全ての            | c 発達   |
| ④ | a 困難課題対応 | b 全ての            | c 課題解決 |

17 次の文章は、「第4期教育振興基本計画」（令和5年6月閣議決定）の「II. 今後の教育政策に関する基本的な方針」の一部である。文章中の（a）～（c）にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

解答番号は 17

（指導体制・ICT環境等の整備）

○ 我が国の初等中等教育は国際的にも高く評価されており、これは教育現場で日々子供たちに向き合う教師の熱意と努力に支えられている。他方、近年、子供たちが抱える困難が多様化・（a）するとともに、（b）など新たな能力育成の要請等もあり、我が国の教師の仕事時間は国際的に見て長くなっていることに加え、教師不足の問題が顕在化している。本計画の実効性確保のためには、教師の人材確保が不可欠であり、学校における働き方改革の更なる推進と併せて、指導体制の整備等を通じ、教職の魅力の向上を図る必要がある。その際、多様化・（a）する困難等に対し「チーム学校」として対応するためには、（c）やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の支援スタッフの役割も重要である。

- |   |       |            |           |
|---|-------|------------|-----------|
| ① | a 長期化 | b 情報活用能力   | c 外部人材    |
| ② | a 複雑化 | b 情報活用能力   | c 教員業務支援員 |
| ③ | a 長期化 | b ソーシャルスキル | c 外部人材    |
| ④ | a 複雑化 | b ソーシャルスキル | c 教員業務支援員 |

18 次の文中の（a）にあてはまる人物名として、最も適当なものを選びなさい。

解答番号は 18

（a）によって提唱された発見学習とは、教師が体系化された知識を伝達するのではなく、学習者が、現象を説明できるような科学的説明を主体的に見いだしていくことを重視する学習方法である。

- ① オーズベル
- ② スキナー
- ③ 板倉聖宣
- ④ ブルーナー

19 次の文章中の(a)～(d)にあてはまる語句の組合せとして、最も適当なものを選びなさい。

解答番号は19

人間の発達はいくつかの段階に分けて考えることができる。ピアジェは発達段階を(a)つに区分し、11歳頃から20歳頃にかけての時期を(b)としてとらえた。これとほぼ同じ時期を、性衝動が自覚される段階として性器期ととらえたのは(c)である。一方、発達を心理社会的な観点からとらえた(d)は、同じ時期を青年期と呼び、自我同一性の達成が課題だとした。

- |   |   |   |   |        |   |       |   |       |
|---|---|---|---|--------|---|-------|---|-------|
| ① | a | 5 | b | 具体的操作期 | c | エリクソン | d | フロイト  |
| ② | a | 4 | b | 具体的操作期 | c | フロイト  | d | エリクソン |
| ③ | a | 5 | b | 形式的操作期 | c | エリクソン | d | フロイト  |
| ④ | a | 4 | b | 形式的操作期 | c | フロイト  | d | エリクソン |

20 次の「共同親権」について述べた文章中の下線部のうち、適当でないものを選びなさい。

解答番号は 20

離婚した場合の子どもの親権について、父親と母親の両方を親権者とする「共同親権」の導入を柱とした①改正民法が2024年5月の参議院本会議で可決、成立した。これまでは、離婚時に両親のうちのどちらか一方を親権者とする単独親権となっていたが、この法律の施行により、②原則として単独親権は認められなくなる。「子の利益」や父母と子の関係、父母の関係を考慮して、③家庭裁判所が共同親権か単独親権かを判断する場合もある。共同親権となった場合は、子どもに関することは、④「日常の行為」や「急迫の事情」があるとき以外は、父母の同意が必要となる。

解答番号	正答	解答番号	正答	解答番号	正答
1	4	21		41	
2	3	22		42	
3	4	23		43	
4	1	24		44	
5	4	25		45	
6	2	26		46	
7	4	27		47	
8	1	28		48	
9	4	29		49	
10	3	30		50	
11	1	31		51	
12	1	32		52	
13	3	33		53	
14	2	34		54	
15	3	35		55	
16	3	36		56	
17	2	37		57	
18	4	38		58	
19	4	39		59	
20	2	40		60	

※1問3点×20問 合計60点満点